

第35回 能代市山本郡小学生陸上競技大会 兼 全国小学生陸上競技秋田県大会都市予選会 実施要項

競技会コード:21050503, 競技場コード:053180

★★★ 新型コロナウイルスの対応策について ★★★

大会開催に向けて準備を進めておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、大会の開催が中止・延期になる場合があります。予めご了承ください。

また、有観客、無観客開催についても、今後の感染症拡大状況によっては検討が必要になる場合がありますことを、ご理解ください。

なお、本大会は、日本陸連から示されております「陸上競技活動再開についてのガイダンス（「3密」の状態を排除等）」に準拠して運営を行います。ガイダンス最新版は、日本陸連 HP に掲載をしておりますので、大会参加者及びご家族、並びに競技役員と関係者の皆様は、事前に必ずお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。今後ガイダンスの更新に当たり、大会要項を変更する可能性がございます。予めご了承ください

加えて、秋田陸上競技協会HP、あるいは能代市山本郡陸上競技協会HPより「大会前／新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」をダウンロードし、1週間分を記入して、受付時に提出することを参加条件に加えさせていただきます。未提出者は参加不可となりますことを、ご承知ください。

- 1 主催 能代市山本郡陸上競技協会
- 2 後援 能代市教育委員会 三種町教育委員会 八峰町教育委員会
藤里町教育委員会（予定）
- 3 会場 能代市陸上競技場（通称:風の松原陸上競技場）
- 4 期日 **令和3【2021】年6月6日（日）**

開場	7:00	監督会議	8:30
開会式	9:00	競技開始	9:45
- 5 参加資格 (1) 参加者は、能代市山本郡内小学校に在籍する健康な4年生から6年生の児童であること。
 - *小学4年生種目:2011年4月2日～2012年4月1日の間に生まれた者
 - *小学5年生種目:2010年4月2日～2011年4月1日の間に生まれた者
 - *小学6年生種目:2009年4月2日～2010年4月1日の間に生まれた者(2) 参加者は、保護者の同意を得た児童で、必ずスポーツ安全保険等の保険に加入していること。**（加入していない児童は参加をご遠慮ください。）**
(3) HP 等から取得した「大会前／新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」を1週間分記入する。大会当日の朝の受付時に、大会同意書と一覧表と併せて提出すること。**未提出者は参加不可とする。**

6 種目

種目／学年	4年生	5年生	6年生
男女 100m	○	★	★
男女 800m	○	-	-
女子 800m	-	○ ※注1	○ ※注1
男子 1000m	-	○ ※注1	○ ※注1
男女 80mハートル	-	○ ※注2	★コンバインドA
男女 走高跳	-	○ ※注2	★コンバインドA
男女 走幅跳	-	○ ※注2	★コンバインドB
男女 ジャベリックボール投	-	○ ※注2	★コンバインドB
混合 4×100mリレー	○	★ ※注3	

★印: 全国大会開催種目で、秋田県大会優勝者学年男女各1名、リレーは1チーム、コンバインドは各2名が権利を獲得する。

注1: 学年別開催を原則とするが、参加人数が少ない場合は、同時に競技を実施する。

注2: 5, 6年共通種目で、全国大会開催種目のコンバインドA・B対象種目。

コンバインドA: 80mハートル+走高跳, コンバインドB: 走幅跳+ジャベリックボール投

県大会でコンバインド種目に参加したい場合、この大会でコンバインド2種目に申し込んでください。2種目にエントリーした場合に限り、県大会への出場権利を獲得することができる。

注3: チーム編成は、男子3名+女子3名以内。競技は男子2名、女子2名で、走順は自由。1+3等の変則編成の場合はオープン扱いとし、記録等は公認されない。(順位がつかない)

- 7 参加制限 (1) 個人種目は一人1種目とし、種目ごとの出場人数に制限は設けない。**ただし、コンバインド希望者は指定の2種目に申し込むことができる。**
- (2) この大会に限り個人種目とリレーに重複して出場できるが、**上位大会は1種目しか参加できない。**なお、コンバインド希望者は、リレーを遠慮してください。
- (3) リレー競技のみにエントリーしたが、当日リレーを走らない選手は、オープン扱いで学年100mに空きがあった場合に出場できる。ただし、予選のみとする。希望者は出場種目の招集開始前までに大会本部に申し出る。

- 8 競技方法 ①2021年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会注意事項・申し合わせ事項に準じるが、児童(小学生)である年齢を考慮した教育的配慮のもとに競技を進行する。
- ②競技に際してはオールウエザー用のスパイク(ピンの長さはトラック競技7mm以下、フィールド競技9mm以下)か、スポーツシューズを使用する。

【トラック競技】

- ①スタートの合図は**イングリッシュコール**([On your marks][Set])とする。
- ②同記録の場合は写真判定主任が0.001秒まで確認して決勝進出者を決める。それでも決められない場合は抽選とする。
- ③800m, 1000m以外のスタートはクラウチングスタートを原則とする。スターティングブロックは使用しなくても良い。同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者は失格となり、オープン参加となる。

- ④リレー競走(男女混合)は男女各2～3名で編成され、走順は自由とする。(補欠:原則男女各1名)以上の条件を満たさない場合は、オープンとする。
- ⑤リレー競走に出場する選手のユニフォームは原則としてチーム同一デザインとする。ただし、男女による型の違いは認める。
- ⑥リレーのマーカー使用は1か所とし、マーカーは各自が準備して、使用後は責任をもって処理する。
- ⑦リレー競走におけるテイク・オーバー・ゾーンは30mとし、ゾーンの入口から20mが基準線となる。
- ⑧80mハードルは、男女とも以下の規格で実施する。

第1ハードルまで	高さ	ハードル間	台数	フィニッシュまで
S → 13m	70cm	7m	9台	9台目 → 11m

【フィールド競技】

- ①走高跳の跳び方は「**はさみ跳び**」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。
- ②走高跳は、申告した高さから試技を開始し、2回続けて失敗した時点で終了とする。最初の高さは、100cmの予定だが、監督会議で最終確認する。
- ③走幅跳、ジャベリックボール投は、大会特別ルールにより、**3回試技**とする。
- ④ジャベリックボール投は、男女とも以下の規格で実施する。

使用球	場所	着地場所の範囲	助走距離
ジャベボール	やり投ピット	28.96度	15m以内

- ⑤ジャベリックボール投の試技の際は、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。羽だけを持って投げることは禁止する。

9 表彰 各種目8位までの入賞者に賞状を授与する。その他の選手には記録証を授与する。

- 10 参加申込
- ①**参加申込一覧表**は、要項と併せて配布するエクセルファイルに入力後、メールで送信する。紙に印刷し、大会当日の朝に受付時に提出する。
 - ②**大会参加同意書**は保護者が記入する。
 - ③参加料は1人 **1,000円** (プログラム代金含む) とする。

能代市山本郡陸上競技協会HP

<https://noyamaf05akita2019.wixsite.com/mysite>

申込関係書類を公開し、書類をダウンロードして作成する。必要事項を入力後、下記指定のメールアドレスに申し込みを行う。事務局が確認後、確認メールを送信して一次申込完了とする。

なお、参加申込一覧表はメールで送信後、**印刷をして、大会当日の朝に受付へ提出**する。提出完了をもって参加申込完了とする。



11 申込先 nyestf@yahoo.co.jp

※アドレスの入力ミスに気をつけてください。後日、確認メールを送信します。

12 締切 **※メールでの申込期限**

2021年5月18日(火)

※期限厳守、これ以降の申し込みは一切受け付けられません。

※問い合わせ先アドレス

上記メールアドレスあるいは、下記アドレスにメールを送信してお問い合わせください。

noshiroyamamotoaaf@gmail.com

13 その他

- (1) アスリッドビブスは大会事務局で1枚準備する。安全ピンを各自4本準備して、必ず胸部につけること。
- (2) 当日、選手に1部プログラムを配布する。その他は1部300円で販売する。
- (3) 参加選手の健康管理については、責任者で十分留意し、責任を持って行う。
- (4) 競技中に事故が発生した場合は、主催者は応急措置のみ行う。
以後の対応は引率者、保護者の責任で行うこととする。
- (5) 競技場の朝の開放時刻は午前7時とし、それ以前の入場はできない。
- (6) 秋田陸上競技協会HP、あるいは能代市山本郡陸上競技協会HPより「大会前／新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」をダウンロードし、1週間分を記入して、受付時に提出してください。
- (7) 大会終了後、新型コロナウイルスに感染、あるいは感染が疑われるような症状が見られた場合は、速やかに大会事務局にも報告をお願いします。

◎各種問い合わせ先

大会事務局 嶋田 康弘

連絡先: 浅内小学校 ☎ (0185) 52-4715

秋田県大会：2021年6月27日(日) 秋田県営陸上競技場

◎この大会出場者(5年生・6年生)の中から、能代市山本郡陸上競技協会より「秋田県大会」へ『推薦』する。(種目を重複して参加することはできない)

◎競技終了後、県大会の要項等を配布するので、該当の責任者は、放送があつたら本部に集合する。(申込締切の関係で、**出席しないと県大会に参加できない場合がある。**)

※ 秋田県大会出場者について(対象は、能代市山本郡内小学校在籍の5、6年生に限る)

条件1: 個人種目で3位以内の入賞者、リレーで3位以内のチーム(重複不可)。

条件2: コンバインドでの希望者が、個人種目の1種目でも3位以内に入賞した場合。

ただし、もう1種目が記録なしの時は出場できない場合がある。

全国大会：2021年9月18日（土）～20日（月） 神奈川県横浜市・日産スタジアム

1日目（18日）：受付，フリー練習，横浜見学，監督会議，指導者講習会

2日目（19日）：開会式，競技会

3日目（20日）：フレンドシップパーティ，解散 ※全日程に必ず参加

◎秋田県大会の★印種目で優勝した場合，秋田県選手団として参加できる（旅費・宿泊費補助あり）。詳細は資格獲得後の説明会で確認する。

※日本陸連大会情報 <https://www.jaaf.or.jp/files/competition/document/1569-1.pdf>

【コンバインド競技】とは・・・※混成競技で，得点で順位を競います。

①コンバインド競技は以下の順で行う。

コンバインド A:80mハードル→走高跳，コンバインド B:走幅跳→ジャベリックボール投

②走高跳は 2回続けて失敗すれば試技終了となる。走幅跳，ジャベリックボール投の試技は，2回とする。各種目の得点は、『JAAF 小学生混成競技得点表(2020)』による。

③80mハードルと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。

④100点以下の記録は，すべて100点とする。（本大会のみ）

⑤スタートまたは試技を行ない，参考記録（80mハードルにおけるオープン参加時の記録），記録無し，失格の場合は，50点（参加点）とする。

⑥スタートまたは試技を行なわない場合は，棄権とし，0点とする。

⑦最初の種目で棄権した競技者は，2種目目には出場できない。

⑧2種目の合計得点で順位を決定する。合計得点と同点の場合は，同順位とする。

本大会は，財団法人日本陸上競技連盟の方針により，個人情報適切な保護に努める

(1)主催者は，個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。尚，取得した個人情報は，大会の資格審査，プログラム編成及び作成，記録発表，公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

(2)大会の写真・記事・個人記録等は，主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で，大会プログラム等の宣伝材料，テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

※以上の内容に同意が得られない場合は本大会への参加をご遠慮いただくこととする。

★ 関連情報 ★

本大会の情報は，Twitter **【能代市山本郡陸上競技協会員 @noyamaf05Akita 能代市山本郡陸上競技関連情報を掲載】**にも掲載予定ですので，よろしければご覧ください。



参考資料:「陸上競技活動再開についてのガイダンス」抜粋

II 競技会開催にあたっての配慮事項

1. 感染防止対策を講じること

■(1) 3密を回避(密閉・密集・密接)する。

・ソーシャルディスタンス

※確保の工夫(部屋のレイアウト変更など)

※人と人との身体的距離のこと、できるだけ2m 最低1mを目安に間隔を空ける

・室内換気の確保

・集合時間をずらした行動など

■(2) 競技者に対し実施すること

① 競技者に対し競技会 1週間前からの体調管理および検温を義務付け、指定の体調管理チェック表に記入し提出させる。

② 受付時に体調管理チェック表を受け取る。(※チーム・学校の場合は代表者がまとめて提出可)

主催者は、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、イベント当日に参加者より提出を求めた書面の保管期間(少なくとも1月以上)を定めて保存しておく。

主催者は提出していない競技者を出場不可とすることができる。

③ 不確かな競技者がいた場合は、その場で検温を実施し、状況により参加を許可しない。

不確かな競技者の事例:一見して体調が悪そうに見える、顔がほてっている、咳、鼻水の症状。

④ 運動時を除きマスクの着用を義務とし、主催者はマスクをしていない人に対し注意を促す。

⑤ 手洗い・手指の消毒・洗顔の徹底を呼び掛ける。

■(3) 参加者、チーム関係者・大会/競技役員・観客・メディア、大会運営関係者に感染者、濃厚接触者、感染疑い者の参加・従事の可否

・原則として行政、学校や企業等の所属の対応方針を優先すること。

① 感染者への対応

大会開催日の3週間前の時点、もしくはそれ以降にPCR検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手は参加を辞退するまたは、主催者による出場権利の取り消しを行う。

② 濃厚接触者への対応

保健所から濃厚接触者と認められた場合、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手の出場を認めても構わない。

③ 感染疑い者への対応

大会開催3週間前の時点、もしくはそれ以降に感染疑い症状が発症していた場合、インフルエンザ等の新型コロナウイルス以外の感染症のリスクもある為、原則当該選手は参加を辞退するまたは、主催者による出場権利の取り消しを行う。

■(2) 競技者(事前通知及び当日会場内でアナウンスし注意喚起をする)

① 競技者の体調管理チェック表をチームの代表者が取りまとめて主催者に報告・提出する。

② ウォーミングアップは個別に行う。

③ 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をする。

⑤ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。

■(4) チーム関係者・応援者・観客(事前通知及び当日会場内でアナウンスし注意喚起をする)

① 観客を入れない、または観客を限定的に入れても十分な広さがある場合において、3密を防ぐため競技場客席(スタンドなど)をチーム関係者など待機スペースとして有効的に使用する。

② 声を出しての応援、集団での応援を行わない。

③ 競技者に付き添う場合の競技者との接触、ソーシャルディスタンスを確保し、会話に注意する。

7. 陸上競技観戦の観客に対する対応事項および感染予防策

開催地の自治体の指示に従い、予防策をした上で観客の有無を慎重に判断する。

- (1) 発熱, 咳, 倦怠感, 咽頭痛などが見られる場合は観戦できない。
- (2) 入場時の濃厚接触を減らすための工夫をする。(待機列, 入場列ゾーニング等)
- (3) 開場時間を繰り上げるなど, 余裕を持った入場を設定する。
- (4) サーモメーター等を利用した競技場入場時の体温チェックをする。
- (5) 入場時の手指の消毒とマスク着用を徹底する。
- (6) 観戦時の濃厚接触を減らす工夫をする。
 - ・入場者数の制限(開催地の指針と会場規模にあわせて設定する)
 - ・他観戦者との十分な距離を空けての観戦(観戦可能座席の工夫)かつ移動を制限する。
 - ・飛沫感染予防のため, 応援歌, 声援をしないよう呼びかける。
- (7) 競技者との交流(サイン色紙の要求, ハイタッチ等)は原則実施しない。
- (8) 競技場内での飲食物の販売を抑制する。
- (9) 退場時の混雑を緩和させる。(券種, 座席場所に基づいた規制退場など)

9. 大会主催者の免責事項

- (1) 大会主催者の責任の範囲を明確にする
 - ・大会主催者は競技会に関わる全ての人に対して加入する保険の補償内容を明示する。
 - ・大会主催者は競技会に関わる全ての人への感染に対するいかなる責任を負わない。